京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年
本紙定價 一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金十五錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通(電話六六三)
發行所 京城新報社

京城居留民團公文

京城居留民團告示第一號
本團民區域內ニ居住スル者ニシテ明治三十六年四月ヨリ明治三十七年四月一日ニ至ル間ニ出產シタル兒童ハ來ル四月一日就學ノ始期ニ達スヘキニ付該兒童ノ保護者ハ三月二十日迄ニ入學願ヲ戸籍謄本ヲ添ヘ當民團役所ニ提出スヘシ
明治四十三年二月十九日
京城居留民團民長 古城管堂

雜報

英國の大豆試作

滿洲大豆一たび英國に輸入せられて以來「ソーヤ、ビーン」の聲價一時に高まり需要益增加し近くは佛國に於て大豆關税改正の運動を見又獨逸に於ても早晩關税の改正の實行を見るべく白耳義に於ては既に大豆輸入の計畫ありて英國政府を刺激すること尠なからず爲に同政府は「リヴアプール」大學教授アビー氏をして大豆栽培に關する研究を爲さしめしが氏は大豆二百餘種中現に米國に於て試作せる二十種中最優良のもの四種を選び之を當時好ナタル東亞弗利加ガンビーア等の殖民地に於て試作することゝなり現に栽培中の由なるが此試作にして好結果を擧げんか此等地方に於ける大豆の作付は非常の勢を以て增加すべきこと勿論なれば今後幾年の後は滿洲大豆の輸出上大影響を蒙るならんと

直取引と問屋業

從來大阪の問屋業者は地方小賣業者の仕込機關として多年繁榮を續け大阪市をして商工業の中心地たらしめ何れの國の產物と雖も一度大阪問屋業者の手を經出し初めて銘柄を附せられ商品たる資格を得るにあらざれば他地方に搬出されず例せば伊勢越後地方の綿布の如きものまで數年前までは先づ大阪市場に現はれ問屋の手にて相場を定められて然る後に再び原產地方小賣業者の手に歸り初めて一般需要者の手に入ることゝなり最初より原產地にて直賣さるゝことなかりしが問屋業者の利益は莫大なると共に斯界に於ける勢力偉大なりしに近來地方小賣業者の發達と共に別に問屋業者の手を經る必要なきに至り產地との直接取引漸次旺盛となり問屋よりの貸掛金は口を金融の都合に藉り成るべく延引し置き其資金を以て直接產地より引取るに至り問屋業者は全く地方小賣業者の金融機關として使役さるゝが如き狀態となれり若し資金の融通に困じ產地直接の取引をなし能はざる場合のみ問屋業者に縋るが如き傾向となり問屋は又得意先を失はざらんがために多少の無理をも聞かざるを得ざる境遇に陷り從つて收益の步合も年々減少する姿なり此傾向は昨年來最も著しく昨今夏物取引の時期に入り產地にては相應の取引あるに拘はらず問屋筋の仕込品は漸次減退し問屋筋が切りと不景氣を云爲する割に市價の引下らずして機業家の腰比較的强硬なるは或は之が爲なるべく斯くして直取引は次第に其勢力を發展し問屋營業は之に反對に販賣額の減少を來すの結果を示すべしといふ

暴徒討伐彙報

▲慶尙北道淸河郡竹南面洞に於て一月二十一日賊三を殪し銃二を鹵獲す▲黃海道延安郡企浦面蘇野面洞に於て二月九日賊一を殪す▲同上平山郡弁巖面東嘉洞に於て二月十八、賊三を殪し三を傷け銃一を鹵獲す▲成南安邊郡永豐社に於て二月二十一日賊二を殪し銃十一を鹵獲す▲京畿道抱川郡外處面水內里に於て賊二を殪し銃一を鹵獲す以上の外二月二十三日より三月一日迄に搜索檢擧等に依りて賊に與へし損害は捕虜二十五殺 鹵獲銃六十 刀十なりと

●日滿聯絡運賃改正 西伯利亞鐵道、南滿洲鐵道、鐵道院及び大阪商船會社の各汽船相互間の發賣すべき所謂日露聯絡切符は愈四月一日よりマンチユリヤ以東東京間に實行することゝなり其結果鐵道院にては東京、橫濱、京都、大阪、神戶、下關、門司、長崎の八驛を聯絡切符發賣驛と定め又大阪商船にては敦賀、大阪、神戶、下關、門司の五箇所を南滿鐵道にては旅順、大連、遼陽、奉天、撫順、鐵嶺、長春の諸驛と、東淸鐵道にては滿鐵ハバロフスク、ハルピン、チヽハル、マンチユリヤの五驛を各發賣驛とせり而してマンチユリヤ以西イルクーツク、モスクワ、オデツサ並に聖彼得斯堡に至る連絡切符の賣出し及び此等四驛の發賣は七月一日よりと定め運賃も亦同日以後に於ては露國鐵道線の大改正を行ひ從來二等運賃は三等の一箇三分の二なりしを、一箇二分の一に一等は同二箇二分の一より二箇に各割引し大に相互の交通に利便を與ふることに決したり

地方通信

▲平壤通信

●平南開道路工事 內部土木局の直營にかゝる平壤鎭南浦間道路開鑿工事中太平洞鎭南浦八里の間は既に開通し平壤太平洞五里半の間は本年中に竣工せしむる豫定の由なるが本年の重なる工事は平壤より新興洞に至る未成の箇所なる橋梁溝渠の架設、岩石開鑿及び其後線路を變更したる新興洞車洞間の開鑿等にして其の敷地に要する土地の買收は本月中旬着手する筈なり橋梁は昨年拾二月までに落成したるもの普通橋八道橋外六にして今後着手すべきもの凡そ十一橋とし而して右に要する木材は全部統監府營林廠より買入れ既に昨年中當停車場に到着し居れるが橋梁の木材石材等總ての材料は皆土木局にて購入のうえ之が架設勢力のみ請負人に請負はしむる仕組となり居れり尙ほ當土木局平壤出張所にいて本月一日より先づ龍山面七洞及び古願和坊の岩石開鑿、着手し四月より新興洞車洞間及び各所の土工に着手するよし因みに此の道路の幅は七メートル最急勾配三十分の一なりといへり

▲釜山通信

●四十二年追加豫算 釜山民會に於て左の如く四拾二年度民團歲入出追加豫算と定めらる

▲歲入の部

前年度繰越金	七六〇圓
土地賣却代	一〇、四四〇圓
合計	一一、二〇〇圓

▲歲出の部

韓國銀行へ償還	一一、〇〇〇圓
草梁校舍買收費	二〇〇圓

草梁尋常小學校舍及び器具買收の件は昨年秋の民會に於て韓國鐵道管理局が無代價にて釜山民團に拂渡さざるを憤りて否決したるものなり

●釜山民團土地賣却 釜山民會に於て左の土地賣却に決す
一、大廳町二丁目九番地(舊兵營敷地跡五十三坪五合三勺、一坪十圓
二、伏兵山整理地二千七百三十一坪七合三勺

一等地五百十坪餘	一坪二十圓以上
二等地四百餘坪	一坪十七圓以上
三等地四百餘坪	一坪十五圓以上
四等地七百餘坪	一坪十四圓以上

原案には五、六等の二種ありしも削除されたるなり而して右伏兵山整理地賣却方法は公、入札若くは隨意契約とす

●民團給與規則改正 釜山民會に於て同民團給與規則中改正されたる所ありたるが其重なるものは民團經營の學校病院、民團役所の諸員に對し從來は每月俸給を給與したれども來る四月より廢止する事となり之れに依つて民團は一年に數百圓の經費を省くを得べし

▲牧の島小學校獨立 牧の島の尋常小學校は從來釜山尋常小學校の分校となり居りしも定規の學級を超過し五學級となるより來る四月より獨立せしめ牧の島尋常小學校と改稱する事に民會に於て決せり

日本銘刀傳

第五十九席 邑井一講演

三人は大不平であります『如何に業が好いか知らないが、我々三人を飛越して湯加減、火加減を敎ねるとは何たることであらう、師匠も餘りに情がなさ過ぎる』と其晩は寢てしまつたが、翌朝になると貞宗が一同を呼んで『ソレ、見い、祐實が鍛ねたのは此通り、曲つて納まらなかつたのが一と晩經つとピンタリ鞘へ納まつた、立派な腕前ではないか、なか〳〵れ前方の及ぶところではない、私が祐實に湯加減、火加減を敎ねたのも强ち無理ではなからう、刀と云ふものが、及ばれがしたり、又は折れたりするのは、此上もない刀鍛冶の恥辱、不實の極點だ、我れ我が養父たり師匠たる正宗殿よりの敎訓に、すべて刀鍛冶と云ふものは能く鐵を練り、工夫鍛錬を凝らして、如何なる盤石に觸れやうとも、及ばれなく折れざるやうに鍛へるのが名譽だ、まだ〳〵其方達の折れないのは、相州傳の打方を心得て居るから折れんのだ、見よ、此の祐實の鍛ねたのが、曲つて翌日眞直になると云ふのは、打ち込む槌に狂ひがないからだ、同じやうに槌が當つて居るに依つて、小手の狂いで聊か曲つたにしても、又以前の通り此方へ鐵がグッと引戾して來る力がある夫故一晩經てば此通り回復るのだ、揃者は此點よりして祐實に火加減、湯加減を傳授したのだ、然るに我が修業の足らざるを省みず、其方共彼是不平を唱ねるやうにては、以後汝等の面倒は見られん、眞に修業して立派に世の中へ出たいと思ふならば、今一と奮發をせよ、汝等の腕前は梅の枝を切つた時に依つても明らかに分かるであらう』と懇々諭しましたので、三人は恐入つて平伏しました、過まつて改むるに憚かる勿れで、三人茲に罪を悔ゐまして是れより心を入換へて大奮發を致したので後には三人とも、貞宗から火加減湯加減の傳授を受け立派な刀鍛冶となりました、祐實は後に鎌倉祐實と名乘て鎌倉より程近き稲村ケ崎へ住居を致しまして、貞宗の死んだ後は此の祐實が引受けるやうになりましたのは喜左衛門も定めし泉下に喜こんだことでございませう、然るに此に祐實の身に執つて容易ならぬ大事件が出來したと云ふのは、一体正宗の考へ出しました火加減、湯加減と云ふのは餘程刀を鍛ねる上には大切なものと見ねまして、諸國よりして此の火加減、湯加減の傳授を受けたいと、刀鍛冶が大分鎌倉へ入込んで來て貞宗の門へ這入る、然しながら貞宗の死んだ後は祐實の門へ這入る、か此の傳授は秘密にして容易に敎ねられるものではありません、所が同じ鎌倉に大進坊佐慶と云ふ刀鍛冶があつて誠に心の宜しくない奴だ、いつも祐實の妨害許りして居る、然るに又々此度京城に於て、天子樣のれ刀を日本國中の鍛冶に一本宛鍛たせることになりました、これは前々正宗の時にもさう云ふことがありました何にしても、天子樣のれ刀を鍛つのだから非常に名譽であります、所で此の祐實は大層朝廷の御信任が厚い、夫れを惡んで大進坊佐慶が惡計を巧くんで居るとは知らない祐實は秋廣とは大層仲が好く、常に往來して居たが、此頃秋廣は病氣でございます、或日祐實が、秋廣殿、如何で少しは從病氣が快い方でありますか秋「是れは祐實殿、御親切にも能く度々御尋ね下されて辱けない、今度の病氣は餘程重ゐに依つて迚も助かるまい、私の心ではもう全快は覺束ないと思ふ祐「さう力を落すものではない、詰らぬことは言はぬが宜しい、自分からさう氣を落してはなりません、何しろ早く快くなつて下さい 秋「難有う、夫れに就いて此度貴君には京都へ上られるさのことだが、何しろ目出度いことだ、然し備前、豐前、大和、山城いづれも刀剱鍛冶が澤山にあるに依つて、餘程奮發してやらなければならぬ他國の者に後れを取るやうでは、夫れこそ相州の恥だから、確乎頼みますよ、私は病氣でなければ一振鍛つて見たいと思ふけれども……祐「御言葉のこと、確ご承知致したから安心しやつしやい。」

日韓瓦斯電氣株式會社 第三回決算報告

○貸借對照表

資產之部

一未拂込株金	二、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
一興業費	六六六、三一二・六九八
一興業費未決算	三三四、[illegible]七・五九七
一貯藏品	一三〇、八四八・一〇八
一假拂金	七一、四四九・八七〇
一有價證券	五七五・〇〇〇
一預金	二〇六、八一三・一九〇
一未收入金	三五、九二二・七〇〇
一韓美電氣會社權利及不動產	一、五五四、九一五・四七〇
一現金在高	一七二・八五
合計	四、三〇〇、四二七・四八八

負債之部

一資本金	三、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
一未拂金	一二二、一三六・五二五
一假受金	八二・一〇〇
一保證金	五、四一五・七一〇
一支拂手形	六二〇、五九九・二八〇
一借入金	五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
一前期繰越金	一一、四〇二・八一六
一當期利益金	四〇、八六四・九四七
合計	四、三〇〇、四二七・四八八

○損益計算

一本期總收入金	一八〇、九一一・九二四
一本期總支出金	一四〇、〇四六・九七七
差引 本期利益金	四〇、八六四・九四七
前期繰越金	一一、四〇二・八一六
合計	五二、二六七・七六三
內	
準備積立金	三、〇〇〇・〇〇〇
別途積立金	三、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與金	三、〇〇〇・〇〇〇
株主配當金 年五分ノ割	三六、一二〇・〇〇〇
後期繰越金	七、一四七・七六三

右之通ニ候也
明治四十三年二月
日韓瓦斯電氣株式會社
專務取締役 岡崎遠光
取締役 高松豐吉
同 久米良作
同 大橋新太郎
同 白石直治
同 山口太兵衛
同 白寅基
右調査候處相違無之候也
監査役 伊藤幹一
同 平澤道次
同 金時鉉

東京電報

▲民黨合同成立 憲政本黨、又新會、無名會並に官僚黨に加はらざりし戊辰俱樂部の殘部員間に協定成立約一百名の見込にて民黨組織なりたり島田三郎氏は之に參加せず(三日)

▲東宮行啓御程 皇太子殿下には大阪附近將官參謀演習御見學の爲め來る六日午前七時二十五分新橋御發同十一時三十分沼津御着同御用邸に行啓午後四時四十五分沼津御發六時靜岡御着御用邸御一泊七日午前七時靜岡御發午後三時十七分大坂御着大坂偕行社御駐泊御治定の旨仰出されたり(四日)

▲借替募入決定 第一回四分利附公債一億圓の借替募入は愈々今四日を以て全部決定したり(同上)

▲二回借替協議 政府は組合シンジケート銀行と意見を交換し此の機に乘じ引續き第二回借替を決行する事を利とする點は双方共に一致し愈々七日より之れが協議を開き借替金額を決定の上本月中に發表し四月初め借替を決行すべし(同上)

▲宅地價修正案 本日貴族院に於て宅地價修正案、市街地十八倍郡村は七倍二制とし北海道は之れに準ず其の他地税案を除く他の諸税法案は何れも可決せり(同上)

▲純民黨結黨式 純民黨は愈々來る十三日結黨式を擧行する事となれり(同上)

▲陶器運賃改正 鐵道院にては今回韓國行陶器本扱賃金を改定したり(同上)
下關釜山間一噸三圓五十錢南大門龍山釜山仁川着同五圓四十八錢平壤着同七圓八十四錢新義州安東縣着九圓九十錢

▲税制原案通過 地租以外の税制整理案は本日の貴族院に於て議論沸騰したるも原案の通り通過したり(同上)

▲東拓法改正案 政府は東拓法の改正案を議會に提出すべし(四日午後三時着)

▲韓太子の東京歸期 小田原避寒中の韓皇太子は來る十五日頃歸京の豫定なり(同上)

▲現在國債總額 去月末に於ける國債總額は十五億五千百四十四万五千九百三十五圓內債償還額一億三千百五十七万千五百九十六千三百三十九圓にして又た外債は十一億六千五百七十六万二千二百圓にして償還額五千二萬六千六百六十四圓未償還額十一億千五百七十三万六千三十六圓なり(同上)

北京電報

▲北滿人民暴動 北滿洲に徵兵令を施ける爲齊々哈爾一帶の清國人等大暴動を起し哈爾賓地方は殊に熾烈なり(四日)

▲北京大學學長 北京大學にては法科大學長を除くの外七分科共全部獨、佛、英人を招聘するに決したり而して法科大學長林棨氏は早稻田大學出身の俊才たり(同上)

桑港電報

▲在留清人運動 桑港在留清國人代表者はタフト大統領に陳情の爲め華盛頓に向け出發せり陳情の目的は現行清國人排斥法廢止にあり(四日)

雜報

大久保大將の談(陸軍紀念祭に就て)

世人の紀念して忘れざる日露戰役奉天會戰の當日即ち三月十日は兩三日の間に迫れり予は此日を迎ふるに先ち一言世間の注意を促さんとするものあり他無し三月十日の陸軍紀念日は海軍紀念日たる五月二十七日と相前後して彼の日露戰役の大段落を告げたる日なるは世人の記臆に新たなる處なるが此兩日を陸軍紀念日海軍紀念日と稱するも其實帝國の國民紀念日と亦得一般に祝すべしといふこと是なり

五年以前の此頃を回顧せよ陸に海に我軍戰へば勝ち攻むれば取り旭日の昇々として東天に上るが如き勢なりしが然も敵は名に負ふ世界の强大國兵數の夥多なる武器の精鋭なる加ふるに無限の實力を備へて列國環視の裡に我に對せるもの茲に奉天に於ける振古未曾有の大會戰となるや武運逆め賭難く而かも此結果如何は直ちに國家存亡の岐るゝ處たるを以て上御一人の御軫念は申すも畏し下國民の危懼心痛は其極に達し日夜翹首して我戰報を望むの狀は實に慘憺たるものなりき次には五月廿七日吾艦隊が敵の艦隊を日本海に邀擊したるも亦國家の興廢を一擧に賭したる世界空前の大海戰にして我國上下の心痛は勿論前者に讓るも劣ざる程なりき、而していづれも我が軍大捷を得偉功を奏し帝國を泰山の安きに置き國民をして再生の感あらしめたるは實に三月十日と五月二十七日なり、嗚呼誰れか此之れを祝せざる者あらんや、予が擧國一致して祝すべき最大紀念日なりといふ、豈失當の言ならんや、予の舊任地たる名古屋の如きは、毎年三月九日師範學校長が職員生徒を講堂に集め戰地に在る將卒の困難缺乏を忍ぶの意を以て室內に火氣を置かず湯茶をも禁じ先づ戰役當時に於ける內外の狀況を講演し續て校長以下生徒に至るまで各自忠臣義士の事歷一章を撰むで交互朗讀したる後更に之れを評論しつゝ夜を徹し翌十日には市內各學校の生徒皆市長引率の下に師團司令部正門前に至り紀念日祝して大日本帝國萬歲を三唱し師團長出でゝ挨拶するを例とせり斯る例は尙他の地方にも存するあらんも未だ全國に行はれつゝありとは聞かず希くは何地に於ても洽く行はしめたし而して青年子弟をして國運の隆興國民の幸は偶然にして來れるにあらざることを知得せしめ其德性の涵養に資する事極めて大切なりと信ず若し或は戰捷紀念を以て國民の祝日を爲すは獨逸の外其例あるを聞かずと非難するあらば予は答へて曰はん然り獨逸に限れり而して獨逸は世界强國中の强國と成れりと識者以て如何と爲す別說あらば請ふ垂示を吝む勿れ云々

通信の暴徒被害

昨年中暴徒事變により通信管轄署の直接被害は官舍廳舍他物品に於て總價格七千六百五十圓にして內局數は二十六郵便物の失損數四千二百五十六通電信線に於て電柱七十七本電線亙長一里十四町延長二里二十八町なりし局所の被襲は僅かに一二所に止まりしを以て廳舍物品の損害は極て少額なりしも遞送中掠奪の難に罹りし物多かりしを以て官金及郵便物の被害は一昨年に比し超越したるを見る併し電信の被害は前年度に比して殆んど比較にもならざる程の輕微なる少額にして尙ほ郵便線路の損害も又著しく減少したりと云ふ

騎兵馬術の御覽

韓皇帝皇后には來る七日午後二時より秘園映花堂前廣場に於て日本人教官の指揮による近衞騎兵馬術練習御覽あらせらるゝ旨仰出さる向ほ皇后の思召により當日特に宮內府高等官夫人に陪觀差許さるゝ由なり

●沿岸警備船の行動 全羅北道扶安郡古群山島附近に海賊出沒し被害者頻々の報告に接しこの程木浦警備所より第一、二號の警備船出動し嚴重探査を行ひつゝあり又第四、五號警備船は須古警察醫を乘せ智島郡、蝟島及び古耳島に向ひたるが蝟島は戶數百二十戶人口八百八十一人ありいづれも農業者多く傍ら帆船にて運送業を營める者あり患者は兩島に五十三名ありしが兩洞長等は既に慈惠施療の趣旨を知悉しれり大いに須古警察醫の一行を歡迎し感謝の意を表したる由なり

●安州商民市場閉鎖 安州市場の商民は過般同地の重なる者數名が其筋に拘引せられたるに同情しその釋放せらるゝ迄斷じて市場を開かずと稱し目下閉市の姿なるも斯くては物質の供給を斷つ次第なれば多分近々の內に開市する事となるべしと云ふ

●各大臣總理邸會合 退院後の李總理は可成政治問題を避け居たるが昨今邸內を散步し得るの輕快に赴きたるより且は時局に關する問題に付三日各部大臣、侍從院卿、承寧府總管、親衞府長官其他と自邸に會合し二時間餘に亘り會談する處ありたり

●各慈惠醫院の收入 濟州咸興全州の慈惠醫院にては韓人以外の者に對し醫價の實費を徵收する事となり居れるがその豫算總額は五千四百圓にて濟州全州はいづれも一千圓づゝ咸興は千四百圓位の目込なりと

●各道宣教師の活動 米國傳道會社へ出張せる尹致昊の手より今回多額の金員を皇國青年會に送付し來れる由なるが一方各道宣教師も大活動を開始し傳導布教に努め之に加盟する信徒も又極めて多數なりと

●韓皇の花卉御贈進 韓皇帝皇后には三日午後二時例の如く植物苑に御臨御本館にて茶菓を召され陳列中の花卉御賞觀あり其中より十餘鉢御撰擇の上德壽宮に御贈進相成りたり

●北韓航路の建議案 北韓鐵道改築及航路開始に關する三浦代議士の建議案は三日衆議院に於て第一讀會を開き委員付託となれる旨兒玉政府委員より石塚長官宛公電ありたり

●爲替貯金專用電話 振替貯金事務實施の結果事務多端となりたるを以て京城郵便局にては公衆の便に供ふる爲め特に爲替貯金事務專用として千七百八十番の電話を設置したる由なり

●官立普通校所轄替 京城市內にある八箇所の官立普通學校は來る四月より漢城府に所轄替となる由にて目下學部にて內議中なりと云ふ

●古谷氏の御用掛 伊藤博文公の腰巾着古谷久綱も藤公薨去後は恰も木から落ちたる猿同然の有樣となり樞密院議長秘書官兼宮中式部官の現職を有するも此は只名のみにて登廳する事なく殆んど手持無沙汰の境遇にありしが今の御用掛を命ぜられたりと云ふ

●中和日韓懇親會 頃日來至り各地に日韓官民の懇親會開催せられ結果極めて良好の由なるが今の程中和にても懇親會を催ふしたるに會するもの七十餘名郡守、郵便局長等の總話あり彼我の感情頗る融和し臨場の日韓官民はいづれも滿足を抱いて散會したりと云ふ

●日韓兩語講習會 一時中絕し居たる學部內日韓語講習會は來る七日より復活韓語は出勤時間に始め一時間日語は退廳時間前一時間づゝ舊通舍內にて講習する事とし學部次官を會長に事務記官小杉事務官を幹事に講師は玄李兩飜譯官高木編輯官補限部主事等なり

中學教育の現況

四十二年六月文部省の調査に係る日本全國中學校の情況を見るに道府縣、私立本分校の總數二百九十四校、生徒定員十四萬二千九十八人現在生徒十一萬八千八百八十六人學級數三千百五十八教員數五千八百二十一人にして四十二年度に於ける入學者志望者總數は六萬八千八百三十九人內入學者は三萬六千八百八十四人にして其の百分比は五十四に過ぎず更に一學年のみに就きては志望者五萬九千六百十八人に對し入學者三萬一千七百五十六人にして其の百分比は五十三人なりとす、今之れを在韓邦人中最多數を占めたる東京、山口、九州七縣及沖繩の各府縣立本分校のみに就きて實數を擧ぐれば左の如し

府縣名	總數	入學志望者	入學者	百分比
東京	四	二、〇九九	五三三	二五
山口	三	六四三	二九一	四五
長崎	六	一、三六八	五三二	三八
福岡	九	四、三四九	一、二七三	二九
大分	六	一、一七三	四九六	四三
佐賀	四	一、〇九六	五七三	五三
熊本	六	一、五五四	六六七	四三
宮崎	三	五五八	三一五	五六
鹿兒嶋	五	一、七三四	六九七	四〇
沖繩	一	五七四	一三三	二三
計	四七	一五、一〇七	五、四七八	三六

憲兵增遣急務

韓國に於ける本邦派遣憲兵數は千五百名にて京城、平壤、仁川、釜山等の樞要地には相當に配布せられ居るも山間僻地には憲兵は勿論警察官の配置なく純良なる韓國人は武器を携帶し各地を劫掠せる暴徒に金品を出して保護を受くる有樣にて暴徒は良民と相混じ自今一層勢力根底を堅くする傾向あるより警官及憲兵を各地に普及せしむるよう大々的增遣せんとする內議ありと

兇漢の死刑延期

流石の兇漢安重根も死刑の宣告を受けたる以後は何かと理由を設けて死刑の執行延期を哀願し神父ウイルヘルムに面會せざれば天國に上れぬと申出で終に惡き安は更に本月二十五日天主教の命日迄死刑執行を猶豫されたしと懇願し三日許可されたり

●特許品陳列所摸樣 同所近來の觀覽者は毎日三百名乃至五百名の多きに達し殊に近來韓婦人の觀覽者著しく增加して機織、製糸等に注目するもの多く現に兩班婦人二名は同所に來りて是等の實習をなしつゝある由又一昨日の如きは韓國皇族永宣君李埈鎔夫人同前宮相李載克夫人其他貴婦人十數名同所を觀覽し製糸、織機等に就て特に詳細なる說明を求められしと云ふ尙特許局にては本月十八日より向ふ十日間全羅北道全州にて開催さるべき畜產品評會にも同會長の依賴に應じ諸機械、農具、養蠶具等數十種を出陳し該地の機械は運轉して其實用の一般に觀覽せしむる筈なりと云ふ

●昨今の木材界現況 頻年の不景氣に伴れ京、龍、仁間に於ける二十有餘の木材商は何れも非常の打擊を被り殊に營林廠木材が官給以來一層の悲境に陷り何れも講善後に汲々とし中には前途を悲觀し轉業を企つる者少からざる等鉉木材商に於ける浮沈の瀨戶なるが目下韓國に於て需要額の大なるは秋田能代產杉材にして全需額の大半を占め是に亞ぐは鴨綠材北海道の紅松落葉松樅等にして各需額の二割を占め殘る一割は紀州及九州他少數中國產なるが就中紀州產は品質優良にして原價高く今の過渡期に於ける韓國には供給時期尙早の觀ありと

●日本官吏暗殺計畫 間島駐在永瀧總領事は吉林邊務公署に照會して曰く秘密報告に據れば韓國暴徒首領李範允近け其部下趙相甲、李京化を遣して間島に來り將に日本官吏を暗殺せんとするの擧動ありと聞き人を派して探偵せしめしに趙李兩人は先づ依蘭溝地方に潛匿し時々露人と秘密に往來し現に既に歸國して同黨を募集し久しからずして間島に向て進發し其掠害の心を肆にせんとす願くば貴督辦と協同兵を派し阻拿拘獲し相當の處分をなさん事を得ば感荷に堪へずと云々と

●韓大豆の東京輸出 滿洲大豆は近年歐洲に輸出すると同時に本邦への輸出大に減少し其結果韓國產大豆續々輸出され既に昨年の如き七十萬石以上に上りたるが其の品質も頗る良好なるを以て需用は從つて增加し來る傾向あり特に從來は阪神商人の手を經由して東京に輸出されたりしが現今韓國に於ける共益株式會社に於て直接東京方面に直輸出の途を開きたるため運賃及び手數料等幾分減少したるを

●大東共報の永休刊 浦鹽にて發刊せるミカイロフ主宰の大東共報は從來過激なる文字を連ね頻りに排日思想を鼓吹し居たる爲め屢々當局者の爲めに發賣分布を禁ぜられたる事あり然るに一月以降全く休刊の姿にて未だに發刊の模樣なし多分安重根の暗殺事件以來何等か社內に內訌を生じたるならんといふ者あり因みに安重根は一時大東共報に筆を執りし事ありと

●期成會の常議員會 期成會にては東上委員曾我、大村兩氏歸京せしに依り四日午前十時より商業會議所樓上に於て常議員會を開き報告會を開くに就き打合せを爲したり

●信夫理事官の出發 信夫仁川理事官は昨四日午後五時仁川出帆の木浦丸にて歸朝の途に就きたるが官民の埠頭に於ける見送り盛なりき

●山形中佐の消息 一日京城出發江原道巡視の途に就きたる山形憲兵中佐は四日午前四時竹邊道へ上陸したる由

●宮木稅關長東上 仁川稅關長宮木又七氏は來る六日東上の豫定なりと

●保高正記氏入京 群山民會議長の同氏は去る三日入京山本旅館に投宿す

●北尾取締役入京 石川縣農業株式會社取締役北尾榮太郎氏は三日入京す

編輯便り 一記者

統監不在と政務と題する一通信は、當局者をして非常に狼狽せしめ、御用紙をして辯解せしめたる結果、端なくも參與官會議なるものに關し、鉞蛇の滑稽を演じたり、御用紙によりて辯解を試みたる某當局者の說によれば該會議の如きは單に各部事務の打合せに過ぎず、故に之を重要視する世人は其性質を解せざる爲めなりと、嗚呼果して然るか、然らば參與官會議なるもの、鼎の輕き何ぞ夫れ甚だしきに呆れたらざるを得ず、而して吾人は參與官諸氏の自ら卑下する不見識を憐まざるを得ず更に又各部次官をして參與官たらしめたる其目的何所に在りやを疑ひ、延びて保護政治の前途を危まざるを得ず、吾人は嘗て該會議を目し、閣議以上の勢力あるものとし、又然らざるべからずと認識せり、何となれば該會議は各部次官の會議にあらずして、全く統監に直屬せるものと見做し、其資格を論ずれば、則ち保護政務の處理機關にして、彼の大臣會議は被保護政務の會合なりと思惟すればなり、若し夫れ當局者の辯解する如くんば、寧ろ其名を更めて次官會議と呼稱するの妥當なるを認む、而して韓大臣の膝下に制御して忠實に其任務を盡くせば足るに非ずやの上に存在を認められざるも、明かに其形式を要し、現に各般の政務は總べて該會議に付議せられつゝあり吾人は此點より見るも參與官會議の決して爾かく輕視すべきものにあらずと信ずるのみならず、又此抱負なかるべからざるを唱道するものなり、然るに强いて之を否定し、吾人の信賴に負かんとせるは、所謂三百的詭辯を弄するものにして、其愚や笑ふに堪ねたり、吾人は現今の次官制度に就き甚だ慊焉たるものにして、此制度の缺點は僅かに參與官會議なるもの在りて、之を補ひ得るを信じ、暫く默忍せり何んぞや當局の口より之を蔑視し、吾人の希望と信賴の隱れるを敢せんとするが如き、當局者の無見識に驚かざるを得ず、斯かる無要の會合に貴重の時間を費し、少くも其例日は各部政務の議決を見る能はざるが如き、寧ろ之を廢するの優れるを敢せざるを得ず、茲に於てか知る彼の屢々韓大臣の爲めに其意見を蹂躙せられ、恬然として愧づるなき諸氏の不體裁も、遂に己むを得ざる所以ならんか、嗚呼參與官會議なるもの〻輕重既に定まれる以上、吾人亦何をか言はん、以來吾人は之を呼ぶに各部次官の事務打合會を以てせん。

▲治外法權▼ 鎭定したと思つたら、暴徒が京義線に危害を加へようとは、流石の當局者も思ひ掛けがなかつたであらう▲此前渡邊臨時韓國派遣隊長が南鮮暴徒鎭定を報ずべく入京して巴城館に投ずると同時に其夜伊院驛が燒打ちせられ同少將は翌朝物をも言はず任地に引返したそうだ▲處が柳原憲兵隊長は先頃渡日して某新聞記者に向ひ韓國の暴徒は最早抵抗力なく田舍の移住も安全だ抔と放言したに拘はらず前記の如く鐵道に危害を加へた、列車を轉覆さす程大仕掛をやればマサカ抵抗力がないとも云へまいハテサテ困つたものだ▲四日着の大朝の天聲人語欄に京城では內地が合併問題に冷淡なやうに思つてる云々とあるが、ソれは全く反對で、合併とかなんとかで騷いで居るのは東京邊の何會やらばかりで京城邊の少し眼の明いた人は合邦がドウでも合併がドウでも別段懸念して居る者はない▲三南線の分岐點は一時太田に極まつた樣に傳へられ、爲めに烏致院や公州の有志者は必死に運動をして見たが當局者の態度が曖昧な擧骨で一向煮へ切らない爲めトウ〲思ひ切つて引下がつたかと思ふと、近頃又白石博士の一派が烏致院說を主張し鐵道院の要部の人々も之れに加擔して居る、其の理由とする處は沿道邑部落(公州觀察使所在地あり)の關係が多いと

暴徒！暴徒！
李鎮龍の出現……部下は百名……北行の列車脱線す……

鎮定と云ひ掃蕩と云ふ我等是を耳にする事一再に止まらずと雖も最近には伊院の暴動あり亞いで順川の慘劇を演じ少にしては我が邦人等の被害遭難は日々の新紙上にも報導する如く實に頻々として間斷なし然れども某當局の如きは之れを樂觀して**平穏**と云ひ最早公安を**害する**が如き事なかるべし云々と語れる由なるが其口の乾かぬ内に又もや**第三回目の大椿事**は起れり我等は玆に改めて今少しく眞面目なる鎭定と多少爲甲斐ある掃蕩とを當局に望まずんば非ず

別項電報記載の如く京義線本城、鷄井間に於て一昨日午後四時北行列車脱線の大椿事あり原因は**暴徒**が線路を**破壞**したる爲めにして官憲は大活動を開始し目下彼等の討伐中なりとの事なるが其の詳細は次の如し

▲賊魁の出現▼

時は一昨日午後三時京義線本城驛と鷄井驛の間に賊の首魁李鎮龍の率ゆる**百餘名**の一團現れ人も無げに横行せしかば平山管區長憲兵某は開城分遣所に急報し開城よりは大西軍曹以下上等兵四名補助員四名時を移さず午後三時十分發列車にて應援に赴き其後長端分遣所より上等兵一名開城より補助員三名應援に赴き本城を距る西方約一里大原洞附近に於て**一大衝突**をなせり

▲顚覆を企つ▼

賊は多數なりと雖も精鋭なる我兵に敵せん樣もなく大混戰の後一先づ退却せるが其の時我軍には更に平山よりの一隊開城よりの一隊來援するあり士氣大に振ひたり然るに一方敗走したる賊團は鷄井驛を距る事二哩の地點鐵道線路に**大石**を積み線路を破壞し北行滊車の**顚覆**を計りぬ夫れとも知らず午後十二時五分南大門發北行列車は鷄井驛を通過して該所に掛るや何かは以て堪るべき**轟然**たる響きと共に機關車は顚覆し列車數輛脱線し線路六十餘間**大破壞**をなすに至りしが幸ひに憲兵隊の警備嚴なる爲め旅客等は暴行を蒙らず脱線の際も**死傷者**なく午後十一時漸く線路の修復を終りたるが開城搜索隊に合したる搜索隊は此時鷄井驛附近に於て又もや賊と衝突し激戰數刻に渉りたり

▲遂に潰走す▼

此の交戰にも撃退されたる賊の集團は兩合里南麻里に宿泊せる事を探知したる兩合里分遣所の憲兵補助員四名は夜襲を書て賊の虚に乘じて其の十名を殪し銃五挺軍刀一振其他多數の鹵獲品を得凱歌を奏して引揚げしが其際賊は西方に逃走し引續き搜索中なり尚今朝京城分隊に達したる確報に依れば脱線の企ては暴徒が逃走の際**應援隊**の來るを**遮る**爲めなせしもの丶如く最初の衝突は彼我に損害なかりしが開城と連合隊の衝突は賊二隊に分れて潰走し各隊追跡中なる由

三面電報

第一報（午後七時二十分平山發）三日午後三時三十分平山管區本城驛と鷄井間の間に暴徒の首魁**李鎮龍**の率ゆる約八十餘名の暴徒出現せり開城駐在憲兵隊大西軍曹以下上等兵四名補助員四名午前三時十分發の列車にて應援として出發午後四時頃に至り鷄井驛附近より銃撃交々聞ゆ長端分遣所より憲兵上等兵一名開城分遣所より憲兵補助員三名再び應援として出張

第二報（午後八時四十分平山發）今朝賊鷄井驛附近に九十餘名出現す賊は金城間の鐵道線路に石を置き午後四時北行滊車の**脱線**を計れり更に平山及開城管區長より一隊、應援隊來る

第三報（三日午後九時四十分平山發）開城を本日午後三時十分發の列車にて出發したる大西軍曹以下九名討伐隊は金城を去る西方約一里大原洞附近にて賊と衝突したり北行列車は脱線したる箇所、鷄井驛と金城驛との間鷄井驛を距る二哩の地點にして線路は大石を挾み置きたり賊の行爲なるや否やは未だ不明なり乘客には負傷者なし汽車は未だ脱線の儘にて**舊復**さす賊徒は金城を去る南方約一里附近に在るもの丶如く目下搜索續行中

第四報（三日午後十一時三十五分平山發）只今滊車開通せり人に損害なし開城搜索隊は鷄井附近に於て賊と**大衝突**す詳細は不明なり

第五報（四日午前八時十分平山發）列車脱線の企ては暴徒が逃走の際應援隊を遮ぎる爲め爲したるもの丶如し最初の衝突は彼我損害なし連合隊は賊を撃退せり賊は二隊に分れて逃走各隊は**目下追撃中**なり

第六報（四日午前十一時四十五分平山發）賊の集團は兩合里の南麻南里に宿泊せるぞ（不明）兩合里分遣所憲兵以下補助員四名は夜襲し**賊十名**を殪し銃五挺軍刀一其の他鹵獲品多數也賊は西方に逃走し各隊は目下追撃中詳細後報

放駒の決心鞏固

▽東京方に入れずとも不歸

目下東京本所區相生町の常陸山の留守宅に在りて毎日淺草公園の小相撲に通ひ居れる大坂力士放駒は廿八日朝同部屋にて病中の兩國と雜談中訪客に語つて『今後私が東京方に加入する事になるか否かは常陸山關が歸つた上でなければ決し兼ぬるが万一加入する事が出來なかつたらば私も決心する所があるから最後の手段を取るより外はありませぬ最も先頃世話に爲つた京都の勇山が今回も上京して是非共私を大坂に連れて歸るとか云つてるさうですが私は此前に勇山の顏を十分に立てゝ置いたから今回は何んと言はれても歸坂は致しません又常陸山關も此前に大坂方の請を容れて盡す丈の義理は十分に盡して居られますから此上に大坂方の言を容れらるゝにも及ぶまいかと思ひます然し是は私一人の考へで常陸山の胸中は何うであるかは知りません』と因に常陸山は放駒が上京と同時に巡業に加はりたき旨を告げたるも大阪方に對し加諸も出來されば兎に角歸京まで留守宅に居らしむる事に爲したるは既報の如くなるが兎に角大阪角力に取りては同力士の脱走は大阪角力協會の死活問題なれば全力を盡して其の去就を爭ふべきは當然と云ふや云ふべし

●稅金は强盜に納附

▲韓人一流の眞疑不明

仁川署管内なる富平郡馬場面曉星里面長鎭弊沫（三五）と云ふは一昨三日納稅の爲め出仁の途中富平驛を隔る十二三丁餘の水道鐵管布設地點に於て年齡三十二三の韓人强盜に出會ひ懷中の公金五百四十圓及び私金二十一圓四十九錢並びに懷中銀側時計（此價七圓五十錢）を强奪せられたるが其際强盜と格鬪して頭部其他に打撲傷を被りたる旨仁川署に訴出でければ係警官は同人に就て强盜犯人の摸樣を問糺したるに身の丈けは五尺二三寸にして上衣は兵隊服を着し居たる旨申立て居れるも窃かに内偵する處に依れば右面長は元來素行修らず京城なる某官妓と深き契りを結び偶々上京しては春宵千金の豪遊を耽るを常とし現に先日の如き勘定が出來ずして馬を曳きて歸りたる事實あれば或は前記の公金を費消し盡したる揚句强盜に奪はれたるなりと例の韓人流儘僞の訴へを爲したるものにあらずやとの疑を生じければ一方犯人の搜索手配を爲すと同時に本人を嚴しく取調中なりと

●韓巡査豹を射止む

▽虎の如き大きさ

去る二月廿八日午後三時頃平安南道龍岡郡内居住金昌淳外數名は同郡中の深山烏石山に於て草刈りを爲し居たるに突然連中の一人が『虎が出た』と呼び出だせしより一同大に狼狽し思ひ〳〵に逃げ散り走りつゝも後振り向きて何れに居るかを望見せしに虎にはあらずして豹なりければ一同稍々胸撫で下し二三名として其行衞を望見せしめ金昌淳外數名は龍岡郡の派出所に急報したるを以て同郡巡査は韓巡査孫秦權と共に同山に上り見たるに報の如く左程小ならざる豹なるより盛んに發砲せしも一發だも其功を奏せず次第〳〵に逃走せるより益追跡して遂に山麓に韓巡査を配置し阿部巡査は草刈の韓人と共に裏手より山の頂上に上り山腹にある豹に石を投せしに豹は驚きて一生懸命に下山し來るより韓巡査孫氏は標準を定め一發射撃せしに見事に前足の左に命中し豹は飛び上りドット轉げたるにぞ一同狂氣の如く打ち喜び早速派出所に持ち歸り昨日當警察署長に寄贈したりと

●飼犬に咬まる

仁川寺町一丁目稅關吏古森謹爾方の飼犬は一昨日花島居住の韓人金孫五（三四）の右腕及臀部に咬傷を被らしめければ訴に接し警官出張取調べたるに同飼犬は從來人を咬み附く癖あるものなれば繫留しありたるに同日綱を咬み切りての此仕義と判明せしにぞ飼主に對し嚴重に繫留方を命じたりと

●又もや投石

仁川驛を一昨日午後九時五十五分發したる列車が同驛を去る東方約三哩の地點を通過する際何者とも知れず列車に向て投石したるものあり爲めに三等列車硝子窓を破壞したる旨富平驛より仁川驛を經て仁川署に訴出でければ目下犯人搜査中なりと

●無錢遊興

東京生れ富時背坡住の藤木卯八（三四）と云ふは去る三日午後十二時頃長谷川町二丁目飲食店峠常太郎方にて登樓二時頃迄飲食せし結果は五圓九十五錢の勘定書を差し出されしも懷中無一文なりし爲め會洞交番へ訴へられて其儘引致せらる

●不都合な尼女

仁川京町二丁目濱田コヨリ（三〇）と云ふは一昨日午後五時頃龍洞居住の金奉根（三九）より蕎麥粉十五錢を買求めながら代金を支拂はざるのみか女の身にあられもなく亂暴を働きしものから警官出張說諭の上代金を支拂はしめて事濟みたりとは不都合な尼女かな

●靑年會講演

明治町一丁目淨土宗開教院にては例の如く本土曜日午後七時より講演を開會す演題は

不幸なる人　水谷開教使
意志的生活　會友の一人

●歡笑會

本土曜日午後三時より京城日本人商業會議所樓上に於て例の如く圓山太嶺禪師の提唱あり參聽隨意

●丸子と若龍

兼て御病氣とあつて休業中の濟華亭の丸子若龍の兩名は愈々病氣の全癒昨晩より今晩は

●女郎の鞍替へ

神奈川縣生れの仲澤はつ（二八）と云ふは一昨日染吉と名稱り仁川敷島遊廓朝日樓に現はれしが同妓は京城新町第一樓にて艶名を唄はれし手取者なりと

●一昨日の新町

新町遊廓一昨日の登樓客は九十人にしてその消費金高四百四十五圓三十五錢なりと

●二月中の敷島

仁川敷島遊廓に於ける先月中の揚り高は四千七百四圓六十九錢にして亞呆島の數は千二百三十二名なりしと

●寫眞と銅版供給

名古屋市に於て開催する第十回關西府縣聯合共進會内名古屋寫眞出品事務所にては各新聞雜誌社等の便宜を計る爲め寫眞及び銅版の需めに應ずる由にて（カビネ形寫眞一枚郵送料共二十五錢）而し銅版は一方平方八錢の割合なりと

目と耳

▲歌舞伎座　同座本晩の狂言は忠臣藏の作り替へ『明治忠臣藏』と題する些度毛色の替りし藝題なり其の重なる配役場割は左の如し

（一）鶴ケ岡園遊會（二）梅之江家邸宅（三）商業會議所（四）河野家破産の場（五）板橋街道（六）百姓與市宅（七）丸万樓座敷（八）加古浪子還鄕の場（九）山科大石隱家（十）大野屋店先（十一）モロコツプ宅（十二）東京地方裁判所

主なる配役　河野銀行頭取、大石藏八（小泉）河野家書生、弟鉛兵衞、梅之江若狹（忠僕兵右衞門（田[illegible]）女中たかや後にかるも（堀江）

▲壽座　同座本晩の狂言は『不如歸』の通し若にしての佐々木一郎は先年大阪道頓堀朝日座にて秋月、喜多村等と興行したる時佐々木は片岡中將に扮したる者と云へば多少は見るべき[illegible]あらん

川島武夫（本田）夫人浪子（原島）千々岩安彦（小泉）片岡夫人（日比野）田崎良二（菊地）山木兵衞（村尾）母堂慶子（島津）山木れいよ　敷島、乳母れいく（二宮）加藤夫人（高井）片岡中將（佐々木）

▲京城座　同座本晩の替り狂言は『是友情』と題する者にして頗る其の役割は

淸水（伊井）船長（濱西）車夫（西尾）染葉　桂木）仲居れ重（金澤）江口憲兵（川崎）中山一郎（高島）源八（上田）たいこ持（瀬吉公（久保田）車夫女房（入島）茶亭太兵衞（眞部）野々村（美崎）金太（瀬川）

▲平民文庫▼

▲本社即ち京城新報は大和町方面が鬼門と見へる▲三日の京日子は本紙の二面記者を同紙の側面觀で手酷く痛めつけた（但し御自分の考へだけかもしれぬ）▲然るに四日の同紙は鋒を轉じて本紙三面天氣豫報校正の穴突つきに出掛けた即ち其文句の全文は斯うである▲『三月一日發行の京城新報の天氣豫報中に二月二十八日より二十九日に至るとありますが本年の二月には二十九日と云ふ日がありますか（讀者）』と云ふのである▲恐れ入つた確かに校正の粗漏申譯けもないことで深くお詫をする▲が京城日報の讀者の頭は此の誤りが過であるか否か他人に訊かなければ判らぬ程に愚物揃ひなのでもあるまい要するに記者先生のお憾みであらふ▲若し左樣とすれば未だ〳〵お若い他人を冷評かす資格がない夫れも結局はお人の誓い揚襖でがな御座らう▲若し斯う云ふ楔りを許さるゝとならば小生も行るのに手間も隙も費つたものでない▲早い新らしい所を申せば同紙三月四日の韓海捕鯨の壯觀上田某の手記末行に實に此れ天地の壯觀の文句がある鯨が潮を吐いたのが天地の壯觀は面白い▲併し僕は決して之れを冷評かしはせぬ天地の壯觀は天下の壯觀の誤植であると同紙に代つて訂正して置く▲苦勞人は親切で富豪の息子は我儘であるとは昔からの通則ですよ▲坊ちやんは豪い（校正男）▲見た生君水雷の酌婦が官舍の女中をしても別に感心なことは無いよ昨年の五月頃迄僕と浮名を流した山陽亭の酌婦は今は西小門内品等官舍の田〇〇助の奥樣だ奥樣不在の官舍の女中は奥樣の代用するんだ未だ君はれぼついいよ（殘念生）▲北部住八禿頭生君に告ぐ保證は致し兼ねます惡からず（保）▲仁作君よ僕が前主八の購讀新聞の數を減したのを見限ぎつて暇を貰つたと云ふのに對して大層六つ箇敷ことを云はれた相だが當時僕は京城新報を見て居なかつた爲めに失禮したが君は其の僕の云つた理由が能く判らんのだと思ふからモ一遍讀んで夫れから後に願ひたい（其の人）

吉凶號

本町五丁目　三一館判斷

三月五日舊正月廿三日九紫大安己巳小

△一白●障害紛錯多き日なり旅行移轉披露凶△二黑●開拓の日なり仕官入學門相談依頼披露等好良△三碧●家庭近親の事に付き煩累係累起らん詐欺詭計防ぐべし△四緑●康寧の日なり大抵吉但し夫妻の間に禮を失す勿れ△五黃●總じて盛運なり但し虚浮淵色及懈怠を戒しむ△六白●新事見合せたるべ改築土木冶金の事には良好△七赤●改革整理變更に類する事は好し取引貸借證券の事留意すべし△八白●盛運なり依頼談合等効あり建築及金屬の業には尤も好し△九紫●窮窮の日なり旅行移轉金談依頼等不整

●天氣豫報（自四日午後六時至五日午後六時）

北西の風晴

三日（華氏）最高溫度　三六、九　最低溫度　一八、九

제350호 1910. 3. 5.

美術半襟帯締其他紐類各種
京城明治町一丁目　電話一千四百〇九
ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

人事部
●頭上女中　十五六歳の女子高等官舎上女中見習たし俸給望まず　氏名在社(八)
●店員雇入　十四五歳の者希望者來談あれ旭町の出町下山商行(電一〇〇七)
●小供入用　但十五歳以下至急入用　龍山元町三　日韓組米店(電三四二)

物件部
●貸家　西大門内佛國領事館隣六疊三疊四疊半並に炊事場付格安に貸したし間所消水方へ
●電話譲渡又は貸付　九何〇番直接面談に限る　本町四　贊化堂藥店
●貸家　平家一戸建間數四間及長家一戸間數三間場所南大門外吉野町
●瓦葺平家　建坪十五坪乃至十八坪の家至急買入たし　電話七四番へ
●求貸家　永樂町二三丁目にて貸家を求む男一人温実ならば最佳　氏名在社
●繪葉書譲渡　日韓未使用紀念繪葉書安價譲渡たし　氏名在社(九)

廣告

入院随意
龍山新市街山下町
内科　小兒科　眼科
原醫院

入院随意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士　中島貞信

滋養と牛乳
衛生と消毒
純良牛乳
馬車配達
京城東四軒町
岡野牧塲
電話壹〇六九番

入院随意
内外科
小兒病科
梅毒淋病
京城壽町三丁目
高井醫院
院長陸軍軍醫正　高井貞治
電話(二一六)

◉筑前琵琶教授◉
京城旭町四丁一一番地
本部　月友會指南　鶴崎賢定
龍山本町二丁目廿二番地
支部　月友會教授　東司照子

(御用 ……九 塲 話一〇五六番)

諸荒物世帯道具一切
其他和洋蠟燭
アサヒ ビール　サツポロ
精白米
右大勉強仕候に付陸續御用命仰付られ度伏奉願上候
日用雑貨
御問屋　西崎嘉七本店
京城本町六丁目
電話二一〇電略(ニカ)
振替貯金口座韓七番

辯護士
特許辯理士
岩田仙宗
京城明治町二丁目(佛國敎會前)
電話三五四番

東京
足袋
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升
本店東京
京城大和町一丁目(日の出橋際)
大和屋
藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場内ニモ出張店アリ

韓國金屬商元祖
和洋金物商
舶來品は直輸入
日本製品は産地特約
新案特許品數種着荷
破天荒の大勉强
京城本町五丁目
藤本藤次郎本店
長電話四五番　電信略號(ク)
振替貯金口座第一三四二二番

紙と印刷
諸紙
和洋帳簿
印刷
各種製本
諸官衙御用
播本商店(ハリモト)
京城本町六丁目
電話百拾番

諸官衙御用品調達
營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐デシン
穀物食鹽
諸染料類
其他一
委托販賣
東京　ランバーグ商會代理店
東京　中外アスフアルト株式會社代理店
東京　千代田生命保險相互會社代理店
東京　博文館發行書籍特約店
東京　金港堂發行書籍特約
釜山　鹽合資會社食鹽特約
藤田合名會社
本社　京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所　東京十番地　京電新橋　南橋三　鍋町六　一丁九　目二

上等石炭各種
並に無煙炭販賣
京城本町二丁目
林田交換所
電話六十五番

京城鐘路の喰物へ何んだろー
裁判所前の洋食店　鐘路軒の
松茸めしさ
酒一本外和洋料理五品付
一人前六十錢
價が安くてうまくてはらこたまるよ皆さん一度たべてごらんなさい
又和洋料理和洋食弁辨當の注文するとすぐ一つでも持つてくる極く便利ですよ
電話壹四二一九番　客用有ます
◎監獄辨當も差入も引受ます◎

★株式會社百三十銀行韓國總支店
京城本町二丁目十五番地
電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取　安田善三郎
爲替取組先
畿内　大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市
東海道　東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名松阪、
東山道　彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮福島、若松、青森、秋田、能代、七崎、高崎
北陸道　小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道　宮津、舞鶴、新舞鶴、豊岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道　龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、徳山小郡、長府、網干、牛窓、味野、岩見、岡山、
南海道　串本、御坊、田邊、新宮、和歌山早、鷹、州本、撫養、徳島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱、
西海道　南方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、
北海道　函館、小樽、札幌
台灣　臺北、臺南、
滿韓國　仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晋州、尙州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金　參百萬圓
積立及繰越金　九拾五萬圓
京城南大門通
株式會社十八銀行京城支店
(電話四二〇)
本店　長崎市築町
支店出張所　京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
日本　大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金(利息日歩壹錢二厘)一口壹錢以上何程にても御預り申候
長崎貯蓄銀行代理店(十八銀行京城支店)

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店
米國ウオルサム時計
米國アンソニヤ時計
韓國特約販賣店
獨逸國スカンジヤ自轉車特約販賣店
時計卸商　喜多金光堂本店
仁川本町三丁目　電話七五〇番
時計卸小賣　喜多金光堂支店
京城本町二丁目　電話千十五番

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ(紹介ヲ要セス)
京城旭町一丁目六十七番戸
辯護士　岡田榮
(電話三九八番)

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候
御客樣に對しては叮嚀親切を旨とし調理の義は從來よりも一層勉强可仕候間倍舊の御引立奉願候
京城南山町四丁目
原金旅館
(電話一一一五番)

神戸資生分院
京城梅毒病院
京城相生町(南門湯横)
◎花柳病專門並痔(注射療法)
●入院随意●
院長醫學得業士　蘆田鉼平
(電話一二九四)

滋養衛生牛乳
京城大和町一丁目
平山牧場
電話三二一

三月三日
雛祭
開業
御披露
電話百二十番
會席
御料理
龍山元竹の家跡
東家

大　⌂　萬(商標)
特約販賣
自製
和洋酒、罐詰、酢、穀物、麵類、銘茶、罐詰、乾物、荒物、食料、雑貨、ビール、米糀、鰹節、鹽辛、日本鹽、各種特約販賣
御注文に依り商品切手調進仕候
味噌醤油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)

綿わた綿ワタ
たやすくうります
ふとん地色々、ふとん調進、太物類、
於原價呉服物類
京城明治町一丁目四ッ角
御問屋　唐川商店
電話二六一番

改修落成と電話開通
久しく改修中の處彌々落成仕候間不相變御贔負の程願ます
京城旭町二丁目(名古屋城横へ入る)
待合　醉月
電話二六五番

きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りんよこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せん腸胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を用すれば尤も効能あり
京城本町二丁目郵便局前
貸席
鐵冷温泉
電話千四百十一番

資本金　一千萬圓
積立金　五百四十萬圓
株式會社第一銀行京城支店
電話一一番　六一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店　東京市日本橋區兜町
支店及出張所　大坂、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大坂町(東京)、兵庫、伏見、西區(大阪)、釜山、
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に[illegible]

韓國銀行
本店用　電話(長)一、三三〇
當座係用　電話(長)二、二六二
直用　電話一、三六一
度係用　電話一、三六〇
來客用　電話六、一〇二
臨時爲替係部用　電話一、三三二
支店出張所　仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、群山、木浦、馬山、咸興、城津、鏡城、開城、安東縣、
爲替取引先　東京、大阪、横濱、神戸、京都、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大阪西區、松山(以上日本)、釜山、公州、光州、晋州、海州、沙利院、博川、寧邊、義州(以上韓國)、大連、(淸國)
當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外普通銀行業務に屬する預金貸金爲替等精々確實親切に取扱申候